

事 務 連 絡
令和元年 12 月 17 日

各都道府県教育委員会専修学校主管課
各都道府県専修学校主管課
専修学校を置く国立大学法人担当課 御中
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

社会人向けポータルサイト「マナパス」への講座情報掲載について（依頼）

文部科学省では、昨年度より株式会社丸善雄松堂に委託し、「社会人の学びの情報アクセス改善に向けた実践研究」事業を実施しています。

本事業は、社会人の学び直し促進のため、社会人が、大学等における社会人向けプログラムの開設状況や、社会人の学びを支援する各種制度に関する情報に効果的・効率的にアクセスすることができる機会の創出に向けて、民間企業・大学等と連携体制を構築し、実践的な調査研究を行うものです。（参考資料）

本事業においては、学び直し講座や各種支援情報を一括検索できるポータルサイトの構築を推進しており、今年度より試行版ポータルサイト「マナパス」をオープンしました。（<https://manapass.jp/>）

現行の試行版ポータルサイトでは、大学・大学院等の講座情報を掲載していますが、今後は専修学校の講座をはじめとした様々な講座情報を追加し、情報の充実を図っていくことを予定しています。

社会人の受講が可能な講座を開設している専修学校におかれましては、一人でも多くの社会人の方に閲覧いただけるよう、マナパスへの当該講座の情報掲載に御協力いただければと思います。当該講座情報のポータルサイトでの掲載に御協力いただける場合は、別紙の「記入要領」に基づき講座情報の入力をお願いいたします。

各都道府県及び各都道府県教育委員会の専修学校主管課におかれては、所管又は所轄の専修学校に対して、管下に専修学校を置く各国立大学担当課におか

れては管下の専修学校に対して、厚生労働省医政局医療経営支援課及び社会・援
護局障害保健福祉部企画課におかれては所管の専修学校に対して、このこと
について周知をお願いします。

記

作業内容：別紙「記入要領」に基づき様式へご記入ください。

提出方法：下記提出先へメールにてご提出ください。

info@manapass.jp、syogai@mext.go.jp

回答期限：令和2年1月16日（木）

以上

【本件問合せ先】

文部科学省総合教育政策局

生涯学習推進課職業教育推進係

藤田・上妻

TEL：03-6734-3466（直通）

FAX：03-6734-3620

別紙

記入要領

※本紙は記入要領です。

回答はメールに別途添付している回答票（Excel ファイル）に行ってください。

※回答票（Excel ファイル）への記入に際しては、プルダウンからの選択又は該当箇所へのテキストの記入のみによってください。セルの結合・結合解除、行・列・セル・シートの削除又は追加は行わないでください。

【様式への打ち込み手順】

- ・別添「マナパス講座情報入力.xlsx」の青色シート「【入力用①】講座基本情報」及び「【入力用②】科目情報」の入力欄の各項目に必要な情報を入力してください。
- ・「【入力用①】講座基本情報」に御入力いただいた内容につきましては、オレンジ色シートの「【確認用】マナパス掲載イメージ」にて掲載イメージを御確認いただけます。
- ・「【確認用】マナパス掲載イメージ」の1行目M列の数字指定にて、表示する欄を切り替えて御確認ください。（初期設定では記入例が表示されています。）
- ・「【入力用②】科目情報」につきましては、御入力いただいたものから「単位／時間」を落としたものが授業科目一覧をクリックした際の情報として掲載されます。
- ・URL 等、記載が難しい部分については無理に記載する必要はございません。

（留意事項）

※サイトへの掲載料につきましては、今年度を含め本事業の委託終了までの期間は各学校に負担はかかりません。

委託期間終了後の取扱いについては現在委託会社と検討を重ねているところですが、決定次第御報告させていただきます。

※各学校が直接ポータルサイト内で掲載内容を変更できるシステムを構築しており、今回情報を提出いただいた後は、委託会社よりシステム編集に必要となる ID 及びパスワードを発行させていただく予定です。

今後サイトの掲載内容変更を行う場合は ID 及びパスワードを用いて直接編集いただくことが可能です。

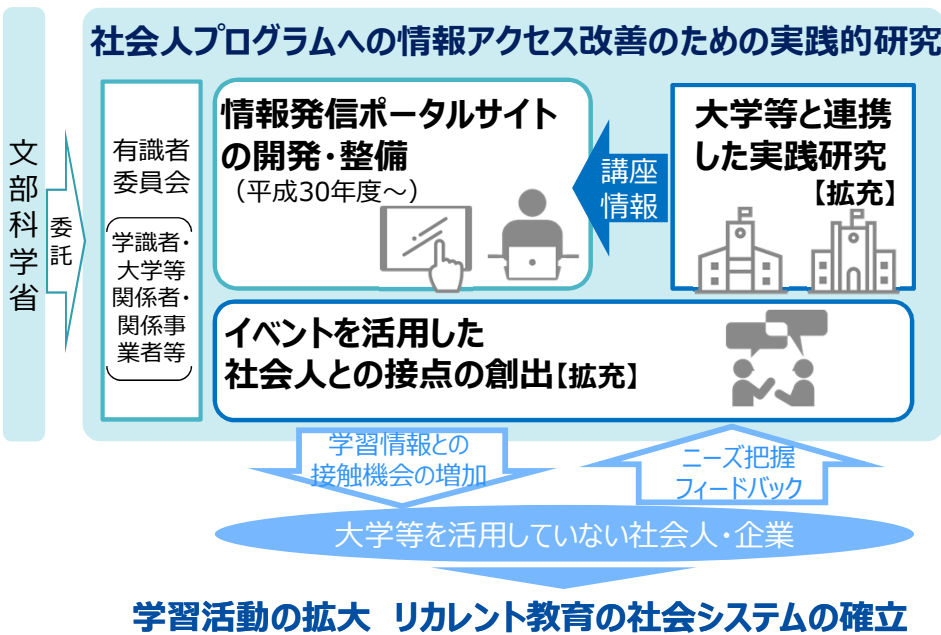
※今回の依頼は全ての専修学校に講座情報の提出を義務付けるものではありませんので、御協力いただける学校のみご提出ください。

概要

人生100年時代を見据えた我が国全体の生産性の向上につなげていくため、経済社会環境の変化に対応した**社会人の学びを拡充することが重要**であるが、大学等における社会人受講者数の拡大に向けては、**学びに関する情報への接触機会の不足が課題**となっており、キャリア等の課題を抱える社会人が**具体的な学習意欲を持ち、大学等においてプログラムを受講するところまで繋がりにくい状況**にある。

そのため、社会人や企業等の学びに対するニーズを整理し、社会人が、各大学・専修学校等における**社会人向けのプログラムの開設状況や、社会人の学びを支援する各種制度に関する情報に効果的・効率的にアクセスすることができる機会の創出**に向けて、**民間・大学等と連携体制を構築し、実践的な調査研究**を行う。

仕組み



関連指標

● 学びに関する情報アクセスに課題を抱える社会人の割合の縮減

「学び直しに関する社会人の意識【内閣府「平成27年度教育・生涯学習に関する世論調査」】

「学んだことがある」：19.1% 「学んだことはないが、今後は学んでみたい」：30.3%

「学び直しに関する情報を得る機会の拡充が必要」：29.8%

● 大学・専門学校等の社会人受講者数を2022年までに100万人に【未来投資戦略2018 KPI】
(2015年：約49万人)

事業内容のポイント

1. 情報発信ポータルサイトの整備

- ・社会人の学びの意欲を喚起しつつ、大学等で開設されている社会人向けプログラムの情報や、学びを支援する各種制度に関する情報を総合的に発信するポータルサイトを整備。
- ・民間が運営する情報プラットフォームと連携し、継続的に情報へのアクセスが可能となるシステムを構築。
- ・大学等と連携し、当該大学等において開設されている多様なプログラムに係る一元的な情報発信と、それによる社会人の受講に至る効果を実践的に研究。【拡充】

2. 見本市等イベントを活用した社会人との接点の創出

- ・大学等のプログラムを活用することを想起できていない社会人や企業を含め、リカレント教育の裾野の拡大を図る観点から、キャリア課題を抱える社会人等が多く参加するイベントへの出展等により、社会人と学びの接点を創出。
- ・社会人の多様なキャリア課題ごとに、効果的なアプローチ方法を検証するとともに、接点を通じて得られたフィードバック情報を、講座内容や情報発信の改善に活用。【拡充】



見本市の例
(教育ITソリューションEXPO)

○経済財政運営と改革の基本方針2018（平成30年6月15日閣議決定）

「…民間が運営しているリカレント教育の講座情報を提供するホームページをネットワーク化し、総合的な情報提供を行うポータルサイトを整備する。」（第2章1.（1）④リカレント教育）

○第3期教育振興基本計画（平成30年6月15日閣議決定）

「学ぶ意欲を持つ社会人が、社会人向けの教育プログラムの開設状況や学びの支援制度、検定や資格等に関する情報に、効率的にアクセスすることができるよう、関係機関の情報発信の質の向上を図る。」（第2部。3. 目標（12））

講座検索

「学ぶ場所」、「分野」、「資格」、「受講料」といった様々な項目から、自分の希望条件に沿ったものを選択。最新の社会人大学・大学院や公開講座情報から一人一人の希望に合った「今学びたい」講座が検索できます



マナパス

社会人の大学での学びを応援するサイト

学び直しに役立つ講座や支援制度に関する情報を発信している社会人のためのポータルサイトが誕生しました！

<https://manapass.jp/>

GET ACCESS



学習者・企業への支援制度

「社会人だけど、使える支援制度はあるの?」「学び直しはお金がかかりそう…」そんな不安を解消すべく、社会人でも使える奨学金や「教育訓練給付制度」といった支援制度を御紹介します

修了生インタビュー

実際に学び直しをした社会人へのインタビュー記事。「なぜ学び直しをしたの?」「修了後のキャリアは?」など、学び直しに関する様々な疑問を解消できる先輩の体験談が多数掲載されています

用語解説集

今更聞けない「大学」や「専門学校」などの基礎的な用語から、「職業実践力育成プログラム」や「長期履修制度」などの聞きなれない用語まで、社会人が学び直しを考える際にチェックしておきたい多種多様な学び直しに関する用語をわかりやすく解説します



MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAFA